

新宿区議会第2回定例会が、6月10日から6月19日まで開かれました。
区議会公明党は、国の補正予算と連動した教育環境の整備を数々提案・実現、
また幼い命を守る迅速な対応として、ヒブワクチン接種の実現へ、道筋をつけることができました。

児童手当所得制限を緩和へ 受給率6割を8割に拡大



質問 新宿区では、子育てに関する経済的負担感を考え、全国に先駆けて、児童手当を、中学3年生まで拡充しています。しかし、国と同じ基準の所得制限があるため、対象者が少ない。国民年金加入者の所得制限を700万円程度まで、緩和すべきでは？

区長 来年度、実施するために、前向きに検討します！

幼い命を細菌性髄膜炎から守れ！ ヒブワクチン接種の 公費助成へ

質問 毎年1000人の子どもたちが、インフルエンザ菌b型(Hib)に感染し、細菌性髄膜炎を発症。患者の25%に知的障害や聴覚障害などの後遺症が残り、5%が死亡します。日本でも昨年十二月から、予防のためのヒブワクチン接種ができるようになりました。積極的にお知らせすべきでは？

区長 母子手帳交付時や乳児健診の機会に、「ヒブワクチン」の情報と保護者にお知らせします。

質問 ヒブワクチン接種の費用が高額。都も4月から公費助成の支援策をスタートさせました。区も助成制度を導入すべきでは？

区長 来年度実施に向けて準備をスタートします！

学校が生まれ変わります！ 新宿版 スクールユニーデー

授業の「つまずき」を克服

来年度から、小学校で放課後等に学習支援を実施します！

学校に太陽光発電を導入

「スクールユニーデー」構想を受け、計画の前倒しで設置を検討します！

学校の情報化

教員にパソコンを1人1台配布します。全小中学校に校内LANを構築します。パソコン、実物投影機、プロジェクターを教室に整備します。

教室のICT(情報通信技術)化とICT支援員を配置します。



中山弘子区長に「ヒブワクチン接種への公費助成を求める要望書」を手渡す区議会公明党のメンバー



ヒブワクチンとは→

インフルエンザ菌b型(Hib=ヒブ)による細菌性髄膜炎を予防するもの。すでに百カ国以上で使用され、90カ国以上で定期予防接種されて効果を上げている。国内では任意接種。全額自己負担。4回接種で約3万円かかる。

代表質問

小畑通夫

保育園待機児解消と
新たな保育サービスについて

質問 待機児童は特に0歳と1歳に多い。0歳児保育を実施していない園の取り組みは？

区長 四谷保育園で、0歳児保育を新たに始める予定です！

質問 保育サービスの、更に新しい取り組みは？

区長 病気の急性期にも対応できる区内初の「病児保育」を開始します！

ファミリー世帯の優遇措置を
区営住宅でも実現していきます

質問 都営住宅と同様に区営住宅も若年ファミリー世帯向けを大幅に拡大すべきでは？

区長 定期借家制度を活用して、優遇措置を検討します

質問 多様な働き方に応じた休日保育や、在宅で子育てをしている方のための一時保育を拡充すべきでは？

区長 休日保育は需要の多い地域へ拡充。一時保育は23年度までに定員枠を大幅に拡充します。

本年も6月21日、7月7日、
新宿ライトダウンキャンペーン

質問 新宿ライトダウンキャンペーンを更に推進するべきではないか？

区長 今年度は東京商工会議所等

に協力をお願いします。全国にむけて発信していきます。

質問 エコカー(電気自動車)の普及促進のため、軽自動車税の免除と購入費の補助をするべきでは？

区長 環境税制の推移を踏まえ、検討します。

その他に「各地区別の施設活用計画について」「次世代育成支援計画について」等の項目について質問しました。

一般質問

くまがい澄子

都電の軌道敷内緑化と
延伸について

質問 都内唯一の都電の軌道敷を緑化して、景観の向上や環境負荷の軽減を図るべきでは？

答弁 新目白通りでの具体化に向けて、都と調整を進めます。

質問 路面電車こそ、人に優しい公共交通。長期計画で軌道を延伸することを検討すべきでは？

答弁 様々な課題がありますが、都に働きかけていきます。



一般質問

野もとあきこ

安心して生活できる
住環境の整備促進について

質問 過去の申し込み回数に応じて優先枠等を設けてはどうか？

答弁 長年申し込んでいる高齢者の方が、入居しやすくなるような選考方法を検討します。

質問 高齢者や障がい者、要介護の方の区営住宅の申し込みの負担軽減を考へるべきでは？

答弁 自分で申込が困難な方に、負担を軽減できるよう、方法の見直しを検討します。

新宿応援セール 当選番号

1等 (現金10万円・50本)

偶数組 003468

1等の組違い賞 (現金5万円・50本)

奇数組 003468

2等 (現金1万円・300本)

各組共通 024515

各組共通 025085

各組共通 030463

3等 (現金5千円・1,670本)

004組

015組

016組 下2桁 83

037組

091組

4等 (参加店で1,000円相当の商品券やサービスと交換・33,400本)

各組共通 下2桁 55

商店街・中小企業
応援します!!

の仕組みを調査し早急に実現します。

額を軽減するために、複数からの借入れを一本化する制度です。他区

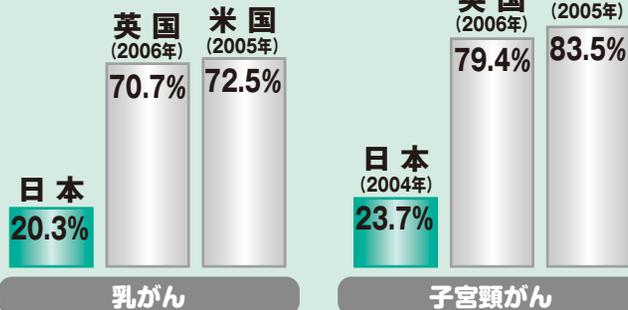
格的に推進します！
新宿区にあった、借換融資制度を創設します！

区内110の商店会を対象に、「ポイントカード導入」のしくみを、本格的に推進します！

商店街共通ポイントカードを導入します

商店街で買い物をするたびに、ポイントがもらえます。それを貯めて商品やサービスなどに利用できるポイントカードを発行します。

●がん検診受診率の比較



女性特有のがん対策・無料クーポン配布

| 対象疾患 | 年齢 |
|-------|---------------------|
| 子宮頸がん | 20歳、25歳、30歳、35歳、40歳 |
| 乳がん | 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳 |

子宮頸がん・乳がん検診無料券を配布
クーポン券で検診率向上へ
国・新宿区の連携で準備が進んでいます！

女性に特有のがん対策

受診率の比較はOECD Health Data 2008、「日本の乳がん」は2007年国民生活基礎調査から